

教科	商業	学科	事務情報科	学年	1	年	必修
科目	ビジネス基礎			単位数	2	単位	
使用教科書	ビジネス基礎(実教出版)			副教材	全商珠算・電卓実務検定模擬テスト 3級(とうほう)		

学校教育目標	高い志を立て、自己を練磨し、社会に貢献する人間の育成(立志・練磨)									
育成を目指す 資質・能力	基盤的学力	◎	協働力	○	論理的思考力	◎	傾聴力		課題解決能力	◎
	表現力	○	判断力	○	考察力	◎	情報活用能力	◎	コミュニケーション能力	◎
	基礎的読解力	○	創造力	○	洞察力		継続力		行動力	○
	自己管理能力	○	共感力		自己実現力		復元力(折れない心)		自己肯定感	
学習の到達目標	・ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を身につける。									
	・									
	・									
	・									

★評価規準	A: 十分満足できる	B: 概ね満足できる(基準)	C: 努力を要する
★単元ごとの評価規準	★4月～6月下旬までの学習内容		
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。	
★何で評価するか ・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート	★何で評価するか ・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート	★何で評価するか ・授業でのワークシート ・考査前後の振り返りシート	

【学習計画】

月	単元	学習の目標(評価の観点: 評価方法)
4	1章 商業の学習とビジネス 1 いざ、ビジネスの世界へ 2 私たちの社会とビジネス	・商業の学習及びビジネスの概要について理解する ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む
5	2章 ビジネスとコミュニケーション 1 コミュニケーション 2 ビジネスマナー	・ビジネスに対する心構えについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける ・ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善する
6	前期中間考査 3 情報の入手と活用	・ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む

★単元ごとの評価規準	★7月上旬～9月下旬までの学習内容			自己評価	実際評価
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度		観点	観点
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。		① ② ③	① ② ③
★何で評価するか ・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート	★何で評価するか ・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート	★何で評価するか ・授業でのワークシート ・考査前後の振り返りシート			
7	3章 経済と流通の基礎 1 経済の仕組みとビジネス 2 経済活動と流通	・経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解する ・経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する ・経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む			

8	4章 さまざまなビジネス 1 ビジネスの種類 2 小売業	・さまざまビジネスについて経済社会における事例と関連付けて理解する ・さまざまビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する
9	前期期末考査 3 卸売業 4 物流業 5 金融業 6 情報通信業	・さまざまビジネスについて自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、さまざまビジネスとさまざまビジネスを支える活動に主体的かつ協働的に取り組む

★単元ごとの評価規準			★10月上旬～3月下旬までの学習内容			自己評価			実際評価		
①知識・技能			②思考・判断・表現			③主体的に学習に取り組む態度			観点		
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。			ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。			ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。			観点		
★何で評価するか			★何で評価するか			★何で評価するか			①	②	③
・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート			・定期考査 ・小テスト ・課題学習やレポート			・授業でのワークシート ・考査前後の振り返りシート					
10	5章 企業活動の基礎 1 ビジネスと企業 2 マーケティングの重要性 3 資金調達	・企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解する ・企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する									
11	4 財務諸表の役割 5 企業活動と税 後期中間考査	・企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組む									
12	6章 ビジネスと売買取引 1 売買取引の手順 2 代金決済	・取引とビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける									
1	7章 ビジネス計算 1 ビジネス計算の基礎	・取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する									
2	2 ビジネス計算の応用 学年末考査 第8章 身近な地域のビジネス 1 さまざまな地域の魅力と課題	・取引とビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む ・身近な地域のビジネスについて理解する									
3	2 地域ビジネスの動向	・身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考案して実施し、評価・改善する ・身近な地域のビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む									

★最終評価総括(自己評価／実際評価)						自己評価総括			実際評価総括		
①知識・技能		②思考・判断・表現		③主体的に学習に取り組む態度		①	②	③	①	②	③
◎前期振り返り					◎後期振り返り					▶備考	